

目次

I. 総括研究報告

1. 新しいチーム医療における医療・介護従事者の適切な役割分担についての研究

今村 知明

研究要旨 . . . . . 1-1

A. 研究目的 . . . . . 1-2

B. 研究方法 . . . . . 1-2

C. 研究結果 . . . . . 1-3

D. 考察 . . . . . 1-4

E. 結論 . . . . . 1-5

F. 健康危険情報 . . . . . 1-6

G. 研究発表

1. 論文発表

2. 学会発表 . . . . . 1-6

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得

2. 実用新案登録

3. その他 . . . . . 1-6

II. 分担研究報告

2. 医師の時短に関する調査について

今村 知明

研究要旨 . . . . . 2-1

A. 研究目的 . . . . . 2-2

B. 研究方法 . . . . . 2-2

C. 研究結果 . . . . . 2-3

D. 考察 . . . . . 2-3

E. 結論 . . . . . 2-4

F. 健康危険情報 . . . . . 2-4

G. 研究発表

1. 論文発表

2. 学会発表 . . . . . 2-4

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得

2. 実用新案登録

3. その他	2-4
I. 謝辞	2-4
➤ 《参考資料》	
●別掲：調査票記入要項	別紙資料-1
●別掲：調査結果	別紙資料-2
➤ 《参考資料 班会議資料》	
●医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進のに関する検討会	
1. 現行制度上実施できない業務のうち、実施可能とする場合は法令改正が必要な業務について（第2回 資料2-2）	参考資料 班会議資料-1
2. 現行制度上実施可能かどうか明確に示されていない業務について（第3回 資料4）	参考資料 班会議資料-2
3. 安全性等に関するその他の意見（第4回 参考資料2）	参考資料 班会議資料-3
4. 現行制度上実施できない業務のうち、実施可能とする場合は法令改正が必要な業務について（第4回 資料2-1）	参考資料 班会議資料-4
5. 現行制度上実施できないと整理したタスク・シフト/シェア業務の安全性等についての関係団体の意見（第4回 資料2-2）	参考資料 班会議資料-5
6. タスク・シフト/シェアを推進するためには法令改正が必要な業務について（第5回 資料3-1）	参考資料 班会議資料-6
7. 救急外来における検査等について（第5回 資料4）	参考資料 班会議資料-7
8. タスク・シフト/シェアを推進するためには法令改正が必要な業務について（具体的なイメージつき）（第6回 資料2）	参考資料 班会議資料-8
9. 現行制度上実施可能な業務の推進について（第6回 資料3）	参考資料 班会議資料-9
3. 臨床工学技士麻酔アシスタントによるタスク・シフト/シェア効果	内藤 祐介
研究要旨	3-1
A. 研究目的	3-1
B. 研究方法	3-2
C. 研究結果	3-3
D. 考察	3-4
E. 結論	3-5
F. 健康危険情報	3-6

G.	研究発表	
1.	論文発表	
2.	学会発表	3-6
H.	知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1.	特許取得	
2.	実用新案登録	
3.	その他	3-6
I.	Reference	3-6

➤ 《参考資料 班会議資料》

●医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会

10.	臨床工学技士によるタスク・シフト/タスク・シェア調査 （第3回 参考資料 1-3）	参考資料 班会議資料-10
-----	--	---------------

4. 日本国内でのタスク・シフト/シェアの先進的取り組み

①	済生会熊本病院の視察報告	小野 孝二
	研究要旨	4-①-1
A.	研究目的	4-①-2
B.	研究方法	4-①-2
C.	研究結果	4-①-2
D.	考察	4-①-4
E.	結論	4-①-4
F.	健康危険情報	4-①-4
G.	研究発表	4-①-5
H.	知的財産権の出願・登録状況	4-①-5

➤ 《参考資料》

●「新しいチーム医療等における医療・介護従事者の適切な役割分担についての研究」  
済生会熊本病院 視察報告書

②	公立大学法人奈良県立医科大学附属病院での視察報告	小野 孝二
	研究要旨	4-②-1
A.	研究目的	4-②-2
B.	研究方法	4-②-2
C.	研究結果	4-②-2
D.	考察	4-②-4
E.	結論	4-②-4

F.	健康危険情報	4-②-4
G.	研究発表	
1.	論文発表	
2.	学会発表	4-②-4
H.	知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1.	特許取得	
2.	実用新案登録	4-②-5
5.	医師からのタスク・シフト/シェアに関する欧米の取り組み	小野 孝二
	研究要旨	5-1
A.	研究目的	5-2
1)	米国カリフォルニア州視察	
B.	研究方法	5-2
C.	研究結果	5-2
2)	米国メリーランド州視察	
B.	研究方法	5-4
C.	研究結果	5-4
	(全体)	
D.	考察	5-7
E.	結論	5-7
F.	健康危険情報	5-7
G.	研究発表	
1.	論文発表	
2.	学会発表	5-7
H.	知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1.	特許取得	
2.	実用新案登録	
3.	その他	5-7
	➤ 《添付資料》	
①	RRA の所見レポート作成の実際	5-①-1
②	ドイツにおける主な医療関連職への、医師の権限委譲もしくは代行事情	
	吉田 恵子	
		5-②-1

6. 日本におけるナース・プラクティショナー（日本版NP）と日米のナース・プラクティショナー（NP）の比較

岡本 左和子

研究目的 . . . . . 6-1  
方 法 . . . . . 6-1  
結 論 . . . . . 6-1

① 日本版ナース・プラクティショナーについて

長野 典子

研究要旨 . . . . . 6-①-1  
A. 研究目的 . . . . . 6-①-1  
B. 研究方法 . . . . . 6-①-1  
C. 研究結果 . . . . . 6-①-2  
D. 考察 . . . . . 6-①-5  
E. 結論・今後の期待課題 . . . . . 6-①-6  
F. 健康危険情報 . . . . . 6-①-6  
G. 研究発表 . . . . . 6-①-6  
H. 知的財産権の出願・登録状況 . . . . . 6-①-6

② 米国の現行の NP 制度と、日本看護協会等の目指す NP 制度の比較

志満 直実

. . . . . 6-②-1

7. 医師事務作業補助者の業務拡大と医療安全推進を両立する

院内体制構築の支援に関する検討

瀬戸 僚馬

研究要旨 . . . . . 7-1  
A. 研究目的 . . . . . 7-1  
B. 研究方法 . . . . . 7-2  
C. 研究結果 . . . . . 7-2  
D. 考察 . . . . . 7-4  
E. 結論 . . . . . 7-6  
F. 健康危険情報 . . . . . 7-6  
G. 研究発表  
1. 論文発表

2. 学会発表	7-7
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	7-7
8. 医師のタスク・シフト/シェアに関わる介護従事者の役割	岡本 左和子
研究要旨	8-1
A. 研究目的	8-1
B. 研究方法	8-1
C. 研究結果	8-1
D. 考察	8-4
E. 結論	8-4
F. 健康危険情報	8-5
G. 研究発表	
1. 論文発表	
2. 学会発表	8-5
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	8-5
IV. 研究成果の刊行に関する一覧表	
著書	9-1
論文発表	9-1
学会発表	9-2